



2021年7月29日

各 位

会社名 協栄産業株式会社
代表者名 取締役社長 平澤 潤
(コード番号 6973 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員
村本 篤
(TEL 03-3481-2111)

第2四半期(累計)期間及び通期連結業績予想の修正並びに繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した第2四半期(累計)期間及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、繰延税金資産の計上について下記のとおり併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,500	150	150	100	32.82
今回修正予想(B)	28,500	300	350	400	131.28
増減額(B-A)	4,000	150	200	300	-
増減率(%)	16.3	100.0	133.3	300.0	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	24,957	△180	△154	△97	△31.94
(ご参考) 前第2四半期実績比(%)	114.2	-	-	-	-

(2)2022年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	51,000	500	500	400	131.27
今回修正予想 (B)	55,000	650	700	700	229.75
増減額 (B-A)	4,000	150	200	300	-
増減率 (%)	7.8	30.0	40.0	75.0	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	53,078	397	415	△382	△125.59
(ご参考) 前期実績比 (%)	103.6	163.5	168.3	-	-

2. 業績予想修正の理由

第2四半期(累計)期間の連結業績予想につきましては、半導体デバイス事業において、デジタル化やネットワーク化の進展に伴い、自動車、工作機械、家電、スマートフォン向けの半導体デバイス品の需要が旺盛であること、産業機器システム事業において、主要顧客から加工装置・自動化システムの設備投資の受注が底堅く推移していることにより売上高の伸長が見込まれます。また、これらに伴い、営業利益、経常利益が増加する見込みです。また、前述の増益要因に加え、下記3に記載のとおり法人税等調整額△1億1千8百万円(△は益)を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益が予想値を上回る見込みとなりました。

また、通期の連結業績予想につきましては、第2四半期(累計)期間までの売上・各利益の増加を反映し、修正いたしました。

なお、配当予想につきましては、前回発表の1株につき中間配当20円、期末配当20円の予想に変更はございません。

3. 繰延税金資産の計上

当社の近年の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上することとし、2022年3月期第1四半期(累計)期間において法人税等調整額△1億1千8百万円(△は益)を計上いたしました。

なお、回収可能性があると判断された金額は繰延税金負債の金額よりも少額であるため、相殺して表示した結果、繰延税金資産に計上しておりません。

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上